

広報
かわにし

milife

かわにしの未来へつなぐ生活情報誌 [みらいふ]

06

Public Relations
Magazine
in Kawanishi City

Jun. 2026 No.1446

<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/>

特集

誰もが安心して過ごせる場所へ

新しい 防災

のカタチ



かわにし **新**時代へ

Topics

熱中症警戒アラート発表時などの対応について
水道基本料金 6 カ月分を免除

「行きにくい」を、なくしたい！ 避難所の環境が進化

市では、能登半島地震を踏まえた兵庫災害対策検討会の内容をもとに、大災害に備えた環境の整備を進めてきました。8年度からはさらに整備を充実させることで、これまで避難所へ行くことをためらっていた人も、安心して避難できる環境をめざします。

備蓄物資(備品)の整備 (小学校14校・中学校2校)

- これから
- ・パーテーション 9基
 - ・簡易ベッド 6基
 - ・パーテーション 39基
 - ・簡易ベッド 36基
 - ・発電機 1基、投光器 2基
 - ・簡易トイレ 3基
 - ・トイレ用テント 3基
 - ・排便処理セット 1,200回分



応急給水設備の拡充

これまで体制に加え、避難所となる小学校16校と中学校2校の受水槽に簡易給水栓を設置。簡単な作業で応急給水が可能となりました。

「プライバシーと健康」の確保

パーテーションや簡易ベッドの整備は、プライバシーを守り精神的な疲労を和らげます。また、床の冷気やほこりを防ぐベッドの普及は、エコノミークラス症候群や呼吸器疾患などのリスクを下げ、命を守ることに繋がります。

衛生環境と健康の維持

迅速な飲料水確保は、脱水や不衛生な水による感染症を防ぎ、健康維持に直結します。また、簡易トイレとテントの設置は、避難者のストレスを軽減し、集団感染のリスクを大幅に低減します。

5月29日から防災気象の情報が変わりました！

POINT いつ逃げる？がすぐ分かる！

- ・情報が「レベル」で分かるように！
- ・危険警報というレベルが新設



土砂災害
警戒情報

警戒レベル4
危険警報



氾濫危険情報

氾濫・大雨・土砂災害

POINT 「色」と「レベル」で状況を判断

危険度	警戒レベル	色	避難情報(市が発令)	市民が取るべき行動
高	5	黒	緊急安全確保	命の危険直ちに安全確保
	4	紫	避難指示	危険な場所から全員避難
中	3	赤	高齢者等避難	避難に時間を要する人は早めに避難



31年前の阪神・淡路大震災。当時、私の家はガスが止まり、2週間も風呂に入れない生活が続きました。情報の有無が支援の差を生む状況を目の当たりにし、共有と助け合いの重要性を痛感したのが活動の原点です。

各地で相次ぐ大災害は決して他人事ではありません。その危機感から2年間議論を重ねて地域の実情を反映し、「けやき坂避難所運営マニュアル」を完成させました。訓練で実際に実践し、不具合があればその都度改善していく、いわば「地域防災の教科書」です。

特に伝えたいのは、避難所は被災者同士が助け合う共同生活の場だということ。運営側も皆さんと同じ被災者です。非常事態だからこそ「やつてもらって当然」という意識を捨て、互いに思いやり、協力を

INTERVIEW

共に支え合い、助け合う まちの未来は次世代へ

けやき坂小学校校区自主防災会会長として活動し、7年度市自主防災連絡協議会会長も務めた大田さん。地域の防災活動や、次世代へ伝えたい「助け合い」の思いを聞きました。

し合う心が必要です。また、8年度から備蓄物資の拡充や、応急給水栓の整備など避難所環境が向上することについて、非常に心強く感じます。

今、一番の課題は次世代への継承です。地域の安全を未来へつなぐには、若い世代の力が欠かせません。まずはイベントに参加し、楽しみながら防災について考えてみませんか。大切な家族とこのまちで安心して過ごすために、世代を超えて一緒に備えていきましょう。



けやき坂小学校校区
自主防災会会長
大田 充司 さん
Ota Mitsushi

特集

誰もが安心して 過ごせる場所へ

近年、自然災害が厳しさを増すなか、防災は「避難生活の質」を向上させる段階へ。市では避難所環境を改善し、新たにペットとの同室避難を開始します。大切なのは、市の体制づくりと、一人一人の事前の備え。誰もが安心して過ごせる場所をめざして「避難所」について考えます。

問い合わせ 危機管理課 ☎072(740)1145

「我慢」ではなく「安心」へ
私たちが住んでいる日本は、世界のわずか0.25%という小さな国土でありながら、世界で発生するマグニチュード6以上の地震の約2割が集中する、世界屈指の地震大国です。

市においても、平成30年の大阪北部地震では最大震度5弱を観測し、身近な場所でも発生する自然災害の恐ろしさを改めて痛感することとなりました。大規模な地震や、毎年のように各地を襲う記録的な豪雨など、自然災害はもはや他人事ではありません。こうした災害のたびに、避難現場で大きな課題となってきたのが避難所の環境です。慣れない共同生活、プライバシー確保の不足、そして衛生面への不安。

市では、こうした避難者のストレスを少しでも軽減し、健康を守るために、避難所の設備充実と環境整備を進めています。

今回の特集では、8年度から新たに取り組みが始まる「新しい防災のカタチ」を紹介していきます。

「災害レベルの雨」や「大地震」などに注意



かつては数年に一度だった「線状降水帯」や「記録的短時間大雨」が、現在は全国各地で毎年のように発生しています。警報が出た時点で、すでに災害レベルの雨が降っているケースが増えています。雨が止んでいても、後から急激に河川の水位が上昇するリスクがあります。「自分の周りは大丈夫」ではなく、危険な時は迷わずに避難しましょう。

南海トラフ地震は、市では最大震度6弱（場所によりそれ以上）が想定されています。古い耐震基準の建物などには大きなリスクとなります。いつ来てもおかしくないと言われる災害に備えて防災セットなどを準備しておきましょう。

日頃から備えておこう！



警報の発表回数と震度1以上の地震の回数

令和	警報の発表回数	状態	主な要因	地震の回数	最大震度
3年度	2回	大雨	台風14号	6回	震度2
4年度	4回	暴風・大雨	台風14号	6回	震度3
5年度	4回	暴風・大雨	台風7号(近畿縦断)	4回	震度2
6年度	2回	大雨	集中豪雨、台風10号	2回	震度3
7年度	0回			3回	震度2

「もしも」の時に焦らないために

市では、「もしも」の時に焦らないために、「備える」ための準備や、必要な「情報」を発信しています。ここでは、市で実施している取り組みや情報発信について紹介します。

市防災訓練

5年度から地区防災計画(地域住民で作成する防災計画)を作成した自主防災会を対象に、市と協働で防災訓練を実施しています。

7年度は、久代小学校区の市民を対象に、久代地区自主防災会と南海トラフ地震を想定した訓練を実施しました。パーティションテントや簡易ベッドの設営、土砂災害による救出訓練や炊き出し、体験ブースなどを用意。実際に体験しながら学べる機会をつくっています。

8年度はけやき坂小学校区で開催予定。



防災・避難情報をウェブで確認

災害への備えとして、避難情報や防災マップ、備蓄品などについて市ホームページで公開しています。ウェブで事前に確認できるように、2次元コードを広報誌に掲載しています(下記参照)。

洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域などの災害区域や避難所などの最新の情報も確認できます。

災害に備える ウェブで事前に確認

避難情報

防災マップ

備蓄品

避難情報や防災マップ、備蓄品について、市ホームページで公開中。災害への備えとして事前に確認を。

問い合わせ 危機管理課 ☎ 072(740)1145

防災・災害情報を発信

県内の全市町からの避難に関する緊急情報や大雨警報、気象情報などを発信。英語など12言語に対応しています。右の2次元コードから「ひょうご防災ネット」のアプリをダウンロードし、登録してください。設定で「川西市」を登録すると市の防災・災害情報が届きます。

アプリのダウンロードはこちらから

Google Play (Android)

App Store (iOS)

近年、激甚化する台風や集中豪雨、いつ起きてもおかしくない巨大地震への備えは、本市にとっても最優先課題の一つです。

市では、市民の皆さんの命と暮らしを守るため、ハード・ソフト両面から防災・減災対策を着実に進めてきました。風水害に備えた雨水対策、公共施設や橋梁などの耐震化に加え、令和7年度には全ての小・中学校への空調設備設置を完了しています。さらに、非常用の備蓄品の大幅な拡充など、行政としてできる限りの備えを行っています。

しかし、どのような備えをしたとしても、大規模な災害になれば行政の力「公助」だ

市長メッセージ 大切な命と暮らしを守るために

市長 越田 謙治郎



けで対応することは不可能になります。

たとえば、道路の寸断やライフラインの停止が起きれば、救助や物資の到着には時間がかかりますし、支援するべき行政職員も被災している可能性がからず。だからこそ、災害対応は市民の皆さん一人一人の「自助」とそれぞれの地域で助け合う「共助」の力が不可欠です。

そのためには、災害を決して他人事ではなく、明日私たちの身に起こるかもしれない自分事として捉えることが重要です。「まさか」ではなく、「いまのうちに備えておこう」という意識に変えていくことが、何よりも大切な皆さんの命を救う鍵となります。

行政と市民が一丸となり、災害に強いまちを共につくっていきましょう。

大切な家族といつも一緒に

ペットと避難



これまで災害時のペット避難は、飼い主とペットの居住エリアを分ける「同行避難」が一般的でした。しかし、離れるのが不安で避難をためらってしまい、避難すべき人が避難できていないという問題を抱えていました。市では8年度より、避難所の一部においてペット同室避難を可能にする体制を整えました。

同行避難

飼い主と別のスペース

ペットは飼い主とは別の空間で、避難所敷地内の屋外の雨風をしのげる軒下などで過ごします。

【ペット同行避難】

市内で開設している全ての避難所で受け入れが可能

新たに追加

同室避難

飼い主と同じスペース

4月から、警戒レベル4(避難指示)以上が発令された場合で、市の対策本部が必要と認めた時は、市内2カ所の避難所で設置。

【ペット同室避難所】

川西中学校体育館 松が丘町1-1
清和台中学校体育館 清和台西2-3-57

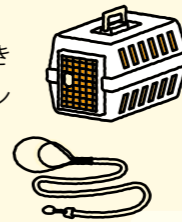
※同行避難・同室避難のどちらの場合も、避難所へはケージを必ず持参してください。

誰もが過ごしやすい場所をめざして

避難所は多くの人が集まる共同生活の場。ペットが苦手な人や、アレルギーのある人もいます。誰もが安心して過ごせる場所をつくるために、「備え」と「マナー」を守りましょう。

01 「しつけ」は最大の防災

慣れない環境は、ペットにとって大きなストレスです。日頃からのトレーニングが、ペットの安心に直結します。



- ケージ、キャリーバッグに慣らす
- 無駄ほえを抑える、トイレのしつけ
- 他の人や他の動物を怖がらないなど

02 ペット用の「備蓄」を忘れずに

救援物資は人間用が優先され、ペット用品が届くには時間がかかります。最低でも、7日分は用意しておきましょう。



同室避難所を開設した場合は、市ホームページや「かわにし安心ネット」などでお知らせします。対象のペットや受け入れ条件など、詳しくは市ホームページで確認してください。



INTERVIEW

守れるのはあなただけ 命をつなぐしつけと備蓄

ペット防災についての講演など、各地で活動をしているペット災害危機管理士®1級講師である小野さん。活動への思いや、今からできる「備え」について話を聞きました。



小野 美江幸さん Ono Mieko

一般社団法人 全日本動物専門教育協会認定ペット災害危機管理士®1級講師。ペットリラクゼーションの代表取締役も務める。

小野さんの活動についてはこちら

「ペットがいるから避難しない」。そんな声をよく聞きます。でも、人の命が最優先。避難しなければ、両方の命は助かりません。

私自身、阪神・淡路大震災で愛犬を亡くしました。当時は「同室避難」という概念もなく、外につながれたまま亡くなるペットたちを多く見ました。そんな悲劇を二度と繰り返したくない一心で、活動を続けてきました。

川西市では、4月から同室避難が始まっていますが、避難所は共同生活の場です。アレルギーのある人や、動物が

苦手な人もいます。鳴き声や臭いでトラブルにならないよう、日頃の「しつけ」や、特に病気のペットのための食事(療法食)を含む、ペットに必要な「備蓄」を忘れないでください。こうした万全の備えが家族を守り、結果的に周囲への思いやりにもつながります。

とはいえ、いざという時に冷静に動くのは難しいもの。今後は、実際にペットと一緒に避難するシミュレーション訓練も広めていきたいと考えています。大切な家族と安心して避難できるよう、今から準備を始めていきましょう。

コンクール作品【市長賞】

表彰は、アステ川西びいぶう広場で6月7日(日)午後1時を予定。

健康標語

自分の歯は自分で守ろう
世界に一つの宝物

小学生の部 青木 咲喜さん

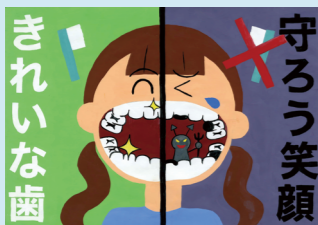
歯みがきで
お口の中をパトロール

中学生の部 佐伯 美音さん

ポスター



小学生の部 小野 恵咲さん



中学生の部 秋月 凜さん

6月7日(日)に市歯科医師会と共催で歯と口の健康フェアを開催します。詳しくは市ホームページへ。
【子どもの歯科健診、口の簡単トレーニング】
時間・場所 午前10時～午後2時(受け付けは1時半まで)・アステ川西びいぶう広場
▽対象 子どもの歯科健診



は小学生以下、口の簡単トレーニングは4歳～小学生▽その他川西いずみ会による食育コーナーや風船ショーなどのイベントも実施
【歯科健診、オーラルフレイル(口の健康度)チェック】
時間・場所 午前10時～午後2時(受け付けは1時半まで)・アステ市民プラザ▽対象 40歳以上▽定員 100人
▽申し込み 当日会場へ

(先着順)
【歯科健診、歯科相談、ブラッシング指導】
時間・場所 午前10時～午後1時(受け付けは0時半まで)・北川歯科クリニック(中央町)、つばめデンタルクリニック(栄町)▽定員 各医院30人▽その他 事前の予約はできません。当日受け付け順に案内します▽申し込み 当日各医院へ(先着順)

歯と口の健康フェアを開催します



6月4日(木)～10日(水)の歯と口の健康週間にちなみ

問い合わせ 予防歯科センター ☎072(759)3171

挑戦する公務員
未来は
ここから



問い合わせ
職員課
☎072(740)1142

9年4月採用職員を募集
遠方からも受験できます

申し込みは専用サイトから
9年4月1日採用の市職員を募集。職種は、事務職などを予定しています。
1次試験は、全国のテストセンターで受験できるため、遠方からも受験が可能です。
申し込み方法など詳しくは、6月上旬以降に市ホームページで公表する予定です。
希望者は、市ホームページなどに掲載している申し込み専用サイトへアクセスし、応募してください。また、同サイトには技術職など、随時募集している内容も掲載しています。
なお、地方公務員法第16条(欠格条項)に該当する人は受験できません。



申し込みは
6月上旬以降
にこちらから



手のひらサイズのレーシングマシン「ミニ四駆」

川西阪急スクエア
タミヤで遊ぼう市長杯

問い合わせ
ネッツテラス川西 ☎072(757)6244

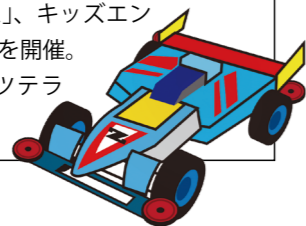
日時 6月19日(金)～21日(日)

いずれも午前10時～午後6時

場所 アステ川西びいぶう広場

市と連携協定を結んでいるネッツトヨタ神戸(株)が、(株)タミヤ・川西阪急スクエアと連携し、ミニ四駆工作教室や「川西市長杯ミニ四駆レース」、キッズエンジニア体験など多くのイベントを開催。

申し込みなど詳しくはネッツテラス川西へ。



物価高騰に伴う生活の負担を軽減

水道基本料金
6カ月分を免除

問い合わせ
お客さまセンター ☎072(740)1262

物価高騰に伴う生活の負担を軽減するために、水道基本料金を6月検針から6カ月分(3期分)を免除します(手続きは不要)。

対象は水道基本料金のみで、水量料金と下水道使用料の基本料金・水量料金は対象外です。免除となる水道基本料金は、水道メーターの口径により異なります。詳しくは市ホームページへ。

※検針は2カ月に1回。地域により検針時期(奇数月検針・偶数月検針)が異なるため、減免対象期間や請求時期が異なります。



オンラインを利用した「スマホなんでもサポート号(車両)」

移動型スマホ教室で操作を学ぼう

問い合わせ 介護保険課 ☎072(740)1148

スマホなんでもサポート号(車内)で、スマートフォンの操作を、オンラインで講師が解説します。

車内ではサポートスタッフが付き添い、フォローするので安心して受講できます。

対象=65歳以上の市民▷講師=ソフトバンク(株)▷定員=各3人▷申し込み=開催日前日までにソフトバンク(株)予約専用窓口☎0800(111)9442へ(午前9時～午後5時)(先着順)

日程 (7～9月の毎週水・木曜日〔原則〕)	場所	時間	内容
7月 1・2・8・9・15・16・22・23・29・30日	イオンタウン川西	① 10:30～11:15 ② 11:45～12:30	①個別相談会(介護予防・健康ポイント事業「笑顔ミライちょきん」の操作など) ②活用編(水曜日はLINE活用、木曜日は生成AI活用)
8月 5・6・19・20・26・27日	日生中央サピエ	③ 13:30～14:15	③基礎編(マップを使いながら基本操作など)
9月 2・3・10・16・17・30日	市役所南広場	④ 14:45～15:30	④応用編(インターネットの調べ方など)

熱中症警戒アラート 発表時などの対応について



問い合わせ 保健・医療政策課 ☎072(740)1136

熱中症特別警戒に注意

気温が著しく高くなり、熱中症によって人の健康に重大な被害が出る可能性がある場合、国から「熱中症特別警戒アラート」「熱中症警戒アラート」が発表されます。その場合、市では下表の通り対応します。

発表状況は、かわにし安心ネットなどでお知らせします。やむを得ず外出する時や、外出時に危険な暑さに見舞われた場合には、クーリングシエルトを利用して暑さをしのいでください。クーリングシエルトは、特別警戒アラートの発表期間中、一般開放します。クーリングシエルトの場所や利用できる日時など、詳しくは市ホームページで確認してください。

市主催行事・イベント

	屋外など/屋内	年齢	実施/中止
熱中症警戒アラート	屋外など※1	中学生以下	実施※2 または中止
		高校生以上	
熱中症特別警戒アラート	屋内	中学生以下	実施
		高校生以上	
熱中症特別警戒アラート	屋外など※1	中学生以下	中止
		高校生以上	
熱中症特別警戒アラート	屋内	中学生以下	実施または中止 (主催者判断)
		高校生以上	

市施設の市主催以外の行事・イベント

	屋外など/屋内	年齢	貸し出し
熱中症警戒アラート	屋外など※1	中学生以下	可※2※3 または不可
		高校生以上	
熱中症警戒アラート	屋内	中学生以下	可
		高校生以上	
熱中症特別警戒アラート	屋外など※1	中学生以下	不可
		高校生以上	
熱中症特別警戒アラート	屋内	中学生以下	可または不可 (主催者判断)
		高校生以上	

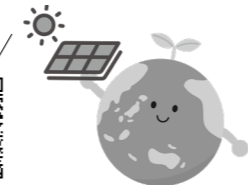
※1 屋内で冷房がない場合を含む。
※2 暑さ指数(熱中症の危険度を判断する指標)が31以上と予測される場合は、運動中止。
※3 当日午後5時以降における暑さ指数が31未満である場合は、貸し出し可。

環境にも家計にもやさしい選択を。まちの脱炭素化と一緒に取り組みませんか

地球温暖化対策推進のために

問い合わせ 環境政策課 ☎072(740)1202

家庭での太陽光パネルなどの導入補助金を交付



市は地球温暖化対策として、再生可能エネルギーの利用を推進しています。今回、市内の住宅に太陽光パネルと蓄電池をセットで導入する人へ「自家消費型住宅用太陽光発電設備等導入補助金」を交付します。

なお、FIT制度またはFIP制度の認定を受けている人は対象外です。

対象要件は発電した電力量の30%以上を自家消費する人など。ただし、契約締結前に補助金交付申請を行い、交付が決定した後で契約締結・事業に着手する必要があります。

太陽光パネルを共同購入しませんか

【一般家庭】

県とアイチューナー㈱が協定を締結して進める事業の太陽光パネル・蓄電池を共同購入する市民を、9月30日(木)まで募集。多人数で発注することで市場価格より安く購入することができます。詳しくは同社専用ウェブサイトに参加登録してください。

詳しくはこちら



太陽光発電は発電時に二酸化炭素を排出しないので、環境に優しいエネルギーです。発電した電気は家で使用できる他、災害時の電源確保にも役立ちます。

設置の流れ 1 無料の参加登録 2 参考見積もり 3 本見積もり 4 契約施工

【事業者】

市は、県・支援事業者と、太陽光パネル・蓄電池の共同調達を希望する事業者を募集。共同で調達することでコスト抑制などにつながります。太陽光発電由来の電力は発電時に二酸化炭素を排出しません。環境に優しいだけでなく、電気代を抑えることができる太陽光パネル・蓄電池を共同で導入しませんか。

詳しくはこちら



この事業は、県が行っており、本市を含む県下の19市町と連携しています。連携していない自治体に事業所がある場合でも、事業所所在地が県内の場合は参加可能です。

再生可能エネルギーを広げる輪「関西エネワ」への参加者を募集

家庭の太陽光で、暮らしに特典を。まちに元気を。

太陽光パネルを導入した家庭・事業者は、市と阪急電鉄・JR西日本などで構成する関西まち We'll が取り組む「関西エネワ」に参加し、特典などを受け取ることができます。

取り組みの流れ

step 1 導入

一般家庭・事業者が太陽光パネルを導入

再エネ電力の自家発電

川西市×関西まち We'll 関西エネワに参加

step 2 創出

自家消費データをもとにJ-クレジットを創出

一般家庭の人

4,000円相当の特典(初回のみ)

事業者

創出した環境価値の売却金を還元

step 3 寄付や活用

関西エネワが創出したJ-クレジットを有効活用

住まいの市町へJ-クレジットの一部を売却して寄付

各事業者が脱炭素施策として活用

step 4 還元

地域課題を解決! まちに貢献!

詳しくは専用ホームページへ

7月以降の医療機関での受診に必要です

新しい福祉医療費受給者証を送付します

問い合わせ 医療助成・年金課 ☎072(740)1108

福祉医療費受給者証の更新

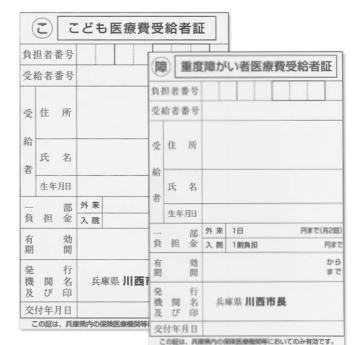
7月1日(木)から、福祉医療費受給者証(乳幼児等・子ども・高齢期移行・母子家庭等・障がい者)が新しくなります。引き続き受給資格がある人には新しい受給者証を6月下旬に送付します。

県内の医療機関で受診する時は、新しい受給者証と保険資格が確認できるものを窓口で提示してください。所得制限の超過などにより受給対象外となる人には、資格喪失通知を送付します。

健康保険や住所、氏名、扶養義務者などに変更があった場合は、市役所1階の医療助成・年金課へ届け出てください。

その他の公費負担医療制度の併用が開始

7月から、その他の公費負担医療制度(自立支援医療、指定難病、小児慢性特定疾病など)があわせて利用できるようになります。医療機関を受診する時は、福祉医療費受給者証と公費負担医療制度の受給資格が確認できるものを一緒に提示してください。



かわにしのイマ

みんなのギモンに答えるインスタライブ「おしえてコッシー」vol.35を4月30日に実施。寄せられたギモンの中から二つ紹介します。

コッシーが答えます!



いろいろな
知りたい
答えたい

相談の案内

市政情報

求人・募集

スポーツ

セミナー

公民館

健康

図書館

子育て

コラム

フォトニュース

Q 川西スマイルナビゲーターの今後の活動は決まっていますか。

A 直近では、6月22日(月)にアステ川西びいぽう広場で開催される「桃の即売会」に参加予定です。

川西スマイルナビゲーターは、市内外に問わずさまざまなイベントに参加し、市のPRを行います。桃の即売会以外の予定は未定ですが、昨年度参加した催しの一部を紹介します。

【昨年度の活動】

いちじくの即売会(8月)・ひょうご魅力いっぱいフェア(9月)・大江山呑香童子祭り(10月)・川西一庫ダム周遊里山ファンラン(11月)・はたちのつどい(1月)・ミツ矢の日イベント(3月)

問い合わせ 観光・文化財課 ☎ 072(740)1161

Q 市立総合医療センターにATMとコンビニが欲しいです。

A ATMやコンビニなどは、民間企業の参入・設置によるものであるため、現時点では設置の予定はありません。

ATMの設置やコンビニの誘致について、以前からご意見をいただいていることは認識していますが、民間企業が参入して設置するものであるため、現時点では設置などの予定はありません。

なお、治療費などの支払いについては、現金が無くてもカード決済で支払うことが可能です。また、入院生活に必要な物品は、総合受付が時間外受付で24時間いつでも買うことができるので、お問い合わせください。

問い合わせ 保健・医療政策課 ☎ 072(740)1136

インスタライブで市長と話そう!

おしえてコッシー

vol.37

6月23日(火) 午後8時—8時40分

インスタアカウント@city_kawanishi

市公式 Instagram でインスタライブを開催。市長と参加者がオンラインでつながり、投稿してもらった疑問にその場で回答します。

問い合わせ 広報広聴課 ☎ 072(740)1104

下水道管路の全国特別重点調査

道路陥没につながる異状はなし

埼玉県八潮市の道路陥没事故を発端として、国土交通省から下水道管路の全国特別重点調査の要請がありました。

市では、調査対象である古く、大きい管路について、管路内の状態を調査し、異状がみられた箇所については、道路下の空洞の有無を調査しました。

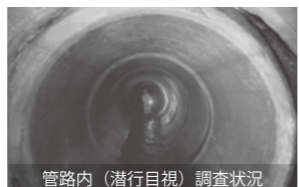
その結果、道路陥没につながるような異状はありませんでした。

全国特別重点調査

対象施設	汚水	・管径2,000 ^φ 以上
	雨水	・平成6年度以前に設置
調査方法	管路内	・管内から調査(潜行目視/TVカメラなど)
	道路下	・路面から空洞調査 ・地上から貫入試験など

また、管路内の調査で異状がみられた箇所については、8年度に補修を行う予定です。調査結果や今後の対応など、詳しくはホームページを確認してください。

市では、これまでも計画的に汚水管路やポンプ場の点検、調査、修繕を実施しており、引き続き安全安心な下水道の維持管理に努めていきます。



問い合わせ 下水道課 ☎ 072(740)1222

6月相談の案内

専門相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
弁護士相談 (同内容は1回限り)	14・28日(日) アステ市民プラザ	生活安全課☎(740)1333 相談日の9日前の金曜日 から電話予約(先着順)
司法書士相談 (同内容は1回限り)	3・10・17・24日(水) 生活安全課	
家事調停相談	11・25日(木) 生活安全課	生活安全課☎(740)1333 相談日の原則1週間前の 同じ曜日から電話予約(先 着順)。
税理士相談 (同内容は1回限り)	18日(木) 生活安全課	
行政書士相談	2日(火) 生活安全課	
土地家屋調査士相談	16日(火) 生活安全課	
国などへの 行政相談	18日(木) 生活安全課	生活安全課☎(740)1333 当日会場へ
消費生活・ 多重債務相談	月～金曜日 消費生活センター	消費生活センター ☎(740)1167(16:00まで) 電話相談可
年金相談	月～金曜日 医療助成・年金課	医療助成・年金課 ☎(740)1171
犯罪被害者相談	24日(水) アステ市民プラザ	尼崎年金事務所 ☎06(6482)4591 電話予約
空き家相談	随時 生活安全課	犯罪被害者等ホット ライン☎(740)2050 要電話予約
市民活動・NPO・ 起業サポート相談	7月2日(木) 住宅政策課	住宅政策課☎(740)1205 6月26日(金)までに予約
分譲マンション管理・ 運営相談	火曜日 パレットかわにし	市民活動センター ☎(759)1826 要予約
	随時 住宅政策課	住宅政策課☎(740)1205 要予約

福祉相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
社協福祉 総合相談	月～金曜日 キセラ川西 プラザ1階	社会福祉協議会 ☎(759)5200
心配ごと相談	木曜日 キセラ川西 プラザ1階	社会福祉協議会 ☎(759)8611 (13:30～15:00)
司法書士による 成年後見相談	17日(水) キセラ川西 プラザ1階	成年後見支援センター ☎(764)6110 12日(金)までに予約
心の相談	30日(火) 市医師会医療会館	障害福祉課 ☎(740)1178 要予約
知的障がい児(者) のための相談	11日(木) キセラ川西 プラザ1階	手をつなぐ育成会 ☎(786)9244 9日(火)までに予約
精神障がい者の 家族のための相談	24日(水) キセラ川西 プラザ1階	むぎのめ家族会 ☎070(8427)5147 電話相談可 要予約
障がい当事者との ピアカウンセリング	随時 キセラ川西 プラザ1階	市障がい者基幹相談支援 センター ☎(758)6228 要予約
生活困窮者 自立相談	月～金曜日 地域福祉課	くらしとしごとの応援カウ ンター ☎(740)1189 要予約

子ども相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
子育ての 悩み相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 3階など13カ所	こども若者相談センター ☎(740)1248 電話相談可
スクールソーシャル ワーカーへの相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 2階	こども若者相談センター ☎(758)8680
子どもの 人権相談	月～金曜日 子どもの人権 オンブズパーソン 事務局相談室	子どもの人権オンブズパ ーソン☎0120(197)505 (10:00～18:00) 電話相談可
子どもの育児・ 発達相談	月～金曜日 川西さくら園	川西さくら園☎(755)1772 電話相談可。来園は要予約
障がいのある 児童の相談	月～金曜日 川西さくら園 第2・4木曜日 東谷公民館	川西さくら園☎(744)7200 電話相談可。来園は要予約
教育相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 2階	こども若者相談センター ☎(757)8080 面接は要予約
児童虐待 などの相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 2階	こども若者相談センター ☎(740)1152
子ども・若者 総合相談	月～金曜日 キセラ川西プラザ 3階	県川西こども家庭 センター☎(756)6633 児童虐待防止24時間 ホットライン☎(759)7799
すくすく 乳幼児相談	7月23日(木) 保健センター	こども若者相談センター ☎(758)5044
		保健センター☎(758)4721 要予約。6月25日(木)から受 け付け

人権相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
特設人権相談	1日(月)・19日(金) 人権推進多文化 共生課相談室	人権推進多文化共生課 ☎(740)1150 予約優先
女性のための 相談	火～木曜日 パレットかわにし	男女共同参画センター ☎(759)1856 要予約。電話相談可
DV相談	月・金曜日 電話相談のみ	男女共同参画センター ☎(759)1857 (10:00～12:00)
セクシュアル・ マイノリティ相談	月～金曜日 総合センター	配偶者暴力相談支援 センター☎(758)0708
生活人権相談	25日(木) 総合センター	総合センター ☎(758)8398
	月～金曜日 総合センター	総合センター ☎(758)8398 電話相談可

労働相談

相談名	日程・場所	予約・問い合わせなど
労働相談	10・24日(木) 産業振興課	産業振興課 ☎(740)1162 要予約
キャリア・ カウンセリング	1・8・15・22日(月) パレットかわにし	産業振興課 ☎(740)1162 予約優先
職業相談	月～金曜日 パレットかわにし	川西しごと・サポートセン ター ☎(757)6380
若者キャリア サポート	月～金曜日 (内容で曜日指定) パレットかわにし	若者キャリアサポート 川西 ☎070(5652)7299 要予約
出張キャリア相談	毎月第4金曜日 アステ市民プラザ	さんだ若者サポートステー ション ☎079(565)9300

子どもの人権オンブズパーソン 令和7年次の活動報告を公表



子どもの人権オンブズパーソン(公的第三者機関)事務局が年次活動報告を公表。報告書は、市ホームページや市役所2階の市政情報コーナーなどで閲覧することができます。

同オンブズパーソンは、困っている子どもを助けることを目的に設置された機関で、主な活動は「相談と調整活動」「子どもの人権擁護や救済の申し立てとオンブズパーソンの自己発意による調査活動、勧告・意見表明など」「人権侵害の未然防止などの広報・啓発活動」です。

◎ 相談・調整活動

7年次のケース(案件)数は94件、相談者数は161人、年間相談・調整回数は702回。相談内容は、「学校・保

子ども		おとな	
内訳	回数	内訳	回数
就学前	4	保護者	200
小学生	110	教育保育職員	55
中学生	200	行政職員	26
高校生/中卒後	104	市民など	3
子ども 418回		おとな 284回	

育所などの対応」が最も多く、次いで「家庭生活・家族関係」「交友関係の悩み」となっています。相談回数は、子どもの方が多くなりました。

◎ 調査活動

7年次は、6年次からの継続案件1件について、引き続き自己発意調査を実施し、条例上の対処を行いました。

◎ 広報・啓発活動

市内の就学前施設・学校や教職員にリーフレットや電話相談カード、小・中学生に「子どもオンブズ通信」などを配付しました。また、遊びながら子どもの権利条約を学べる「子どもの権利かるた2025」を中学生と一緒に作成し、市内の各小・中学校などに配付しました。

◎ 困ったときはオンブズに相談

電話相談は、平日の午前10時～午後6時に、同オンブズパーソンのフリーダイヤル☎0120(197)505へ。

問い合わせ 子どもの人権オンブズパーソン事務局 ☎072(740)1235

協賛企業を募集

文化・スポーツ課内同大会事務局
問い合わせ ☎072(740)1245

例年11月に開催しているランニングイベントを通じた地域活性化に支援してもらえる企業を6月1日(月)～30日(火)で募集します。詳しくは市ホームページへ。



個人情報保護・情報公開条例運用状況

総務課 ☎072(740)1140

7年度の個人情報保護条例・情報公開条例の運用状況を公表します。

なお、7年度中の不服申し立ては2件です。

	請求件数	処理状況						
		開示公開	部分公開	非公開	非開示	不存在	応答拒否	取下げ
個人情報保護条例(自己情報開示)	31	10	23	2	2	0	0	0
情報公開条例(公文書公開)	148	98	274	1	25	0	12	0

※1件の請求で複数の公文書を公開することがあるため、請求件数と処理件数の合計は一致しません。

パブリックコメントを実施

人権推進多文化共生課 ☎072(740)1150・Fax072(740)1151・kawa0014@city.kawanishi.lg.jp

市子どもの人権オンブズパーソン条例の一部を改正し、民間事業者などに子どもの人権オンブズパーソンの協力要請に対する努力義務規定を設けます。

同案は、市ホームページに掲載する他、市役所4階の人権推進多文化共生課や各公民館などで閲覧できます。意見のある人は、提出フォーム(市ホームページからアクセス可)から送信するか、6月18日(木)(必着)までに意見、住所、氏名などを書き、人権推進多文化共生課へ郵送かファクス、メールで提出してください。



緊急放流を想定し 一庫ダム警報訓練を実施

(独)水資源機構一庫ダム管理所 ☎072(794)6671

6月3日(水)に一庫ダムが緊急放流(異常洪水)時の放流警報訓練を実施。訓練中は、一庫ダムから余野川合流点まで順番にサイレンやスピーカーを鳴らしますが、川に流す水の量は増やしません。

防犯カメラ設置補助事業を実施

生活安全課 ☎072(740)1333

自治会やまちづくり防犯グループなどの地域活動団体が、地域内に防犯カメラを設置する際に補助金を交付します。申請期間(新規設置)は6月1日(月)～8月31日(月)。

補助金額は、新規で設置する場合、1カ所当たり8万円が上限、すでに設置の防犯カメラを更新する場合、1カ所当たり4万円が上限です。予算に限りがあるので、期間内に申請をした団体を対象に審査を行い、交付決定をします。詳しくは市ホームページへ。



防災行政無線の訓練放送

危機管理課 ☎072(740)1145

全国瞬時警報システム(Jアラート)で市内25カ所の防災行政無線スピーカーから訓練放送を配信。訓練時・緊急時ともに無料テレホンガイド☎0120(367)889で放送内容を確認できます。

【全国一斉情報伝達訓練(ミサイル発射など)】

内閣府が6月3日(水)午前11時ごろに実施

【全国一斉緊急地震速報訓練】

気象庁が6月17日(水)午前10時ごろに実施

コンクリートブロック安全ですか

建築指導課 ☎072(740)1204

コンクリートブロックの土留め擁壁は安くて簡単に施工できますが、大雨や地震で崩壊する危険があります。

自宅にコンクリートブロックがある場合は、梅雨の前に再度安全点検を。

本市は、市全域が宅地造成等工事規制区域に指定されているため、一定規模以上の造成行為は市の許可が必要です。詳しくは市ホームページで確認してください。



市・県民税についてのお知らせ

市民税課 ☎072(740)1132

8年度市民税・県民税・森林環境税の税額納税決定通知書を6月10日(水)に個人納付や年金天引きの人へ発送します。また、窓口混雑回避のため今年度から相談窓口の来庁予約を実施します。天災・失業などで納税が困難な人は減免が認められることがあります。詳しくは市ホームページへ。



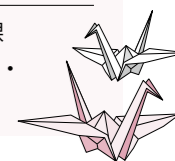
戦争体験談などを募集

戦争体験談や戦時中の記憶・思い出(伝聞可)を募集します。応募作品の中から選考し、市ホームページなどに掲載します。応募された作品は人権推進多文化共生課で、加筆・修正する場合があります。

対象は現在もしくは戦時中に、市内在住・在勤・在学(だった)人。体験談を1,200字程度にまとめ、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書き、8月28日(金)(消印有効)までに人権推進多文化共生課へ(ファクス・メール可)。



問い合わせ 人権推進多文化共生課
☎072(740)1150・Fax072(740)1151
kawa0014@city.kawanishi.lg.jp



国民健康保険限度額適用認定証の更新

国民健康保険課 ☎072(740)2006

現在、交付されている国民健康保険「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」の有効期限は、7月31日(金)までです。8月1日(土)以降も引き続きこれらの認定証が必要な場合は、市役所1階国民健康保険課の窓口、郵送または市ホームページから申請が必要です。

なお、事前に保険証利用登録済のマイナンバーカード(マイナ保険証)を医療機関に提示すれば、限度額適用認定証などの提示がなくても、限度額以上の医療費の支払いが不要になります。詳しくは市ホームページへ。



納期限は6月30日(火)です

市県民税・森林環境税〈第1期〉

税額納税決定通知書の発送は6月10日(水)です。課税に関する問い合わせは市民税課☎072(740)1132、納付については市税収納課☎072(740)1134へ。

国民健康保険税〈第1期〉

納税通知書の発送は6月15日(月)です。詳しくは、6月上旬に全戸配布するリーフレット「国民健康保険税率を据置きします」か市ホームページで確認してください。賦課に関する問い合わせは国民健康保険課☎072(740)1170、納付については保険収納課☎072(740)1177へ。

キャッシュレス決済による納付について

納付書のeL-QRでスマートフォン決済アプリでの納付、クレジットカード納付、ネットバンキングなどが利用できます。詳しくは市ホームページへ。





求人

会計年度任用職員

会計年度任用職員とは、従来の臨時・パート職員に代わり、令和2年の地方公務員法改正で導入された、1会計年度(最長1年)を任期とする非常勤の地方公務員です。期末・勤勉手当や休暇制度などの拡充や、服務規律が適用されることが特徴です。各募集の申し込みについては、採用専用サイトへ(市立留守家庭児童育成クラブ〈学童保育〉支援員は除く)。



【保育パート・保育補助員】

夏休み期間中(7~9月)状況により9月以降可)の市立保育所で勤務する人を募集します。

18歳以上(保育士をめざす学生可)採用専用サイトから送信教育保育職員課 ☎072(740)1242

【歯科衛生士】

8月1日採用で、任用期間は9月31日まで。試験日は7月7日(火)です。主な業務は、予防歯科セン

ターなどにおける歯科保健事業(歯科健診、健康教育、健康相談)の業務です。

歯科衛生士免許・普通自動車運転免許を持ち、歯科保健分野の職務経験ありで、パソコン操作が可能な人 6月30日(火)までに採用専用サイトから送信保健センター ☎072(758)4721



【市立留守家庭児童育成クラブ(学童保育)支援員】

仕事内容や応募書類など、詳しくは市ホームページ

市民温水プール 夏季短期監視員

(公財)市文化・スポーツ振興財団が市民温水プールの監視員を募集します。申し込み方法など、詳しくは同プールへ。



募集

みつなかオペラ合唱団員

9年3月20日(土)・21日(日)にみつなかホールで開催するプッチーニ作曲歌劇「トゥーランドット」公演に出演の一般合唱団員を募集。8月にオーディション。



民間保育施設・留守家庭児童育成クラブ
就職フェア
個別相談 6/20(土) 午後1時~4時 アステホール
できます

現役の先生に施設の様子や勤務条件などについて、直接質問や相談ができます。ブースを回って複数の施設の話の聞けるため、一度に複数の施設を比較・検討することができます。

市内民間保育施設や学童施設などに就労を希望する人(保育士・保育教諭・保育補助・支援員・調理師・事務員など)▷他服装・入退出自由

詳しくはこちら



問い合わせ 入園所相談課 ☎072(740)1175

小学校・中学校使用教科書見本・文部科学省著作教科書見本の展示を行います。6月11日(木)~26日(金)。いずれも午前10時~午後5時 中央図書館 教育保育課 ☎072(740)1254

アライグマに注意

アライグマは特定外来生物に指定されており、民家や農作物などへの被害が報告されています。気性が激しいので、近づかないでください。市では、捕獲おりの貸し出しをしているため、被害に遭った人は相談してください。

産業振興課 ☎072(740)1164

狂犬病予防注射

狂犬病予防注射を未接種の場合は6月30日(火)までに接種してください。詳しくは市ホームページへ。



犬を飼う時のお願い

犬の飼い方についての苦情が増えています。全ての

同館へ ☎同館 ☎072(793)1888

ミズノサッカー教室

サッカーの楽しさや基本的な技術を学ぶ。

毎週木曜日午後5時10分~6時 市民体育館 幼稚園児年少・年中・年長・小学校低学年・高学年クラス 日本サッカー協会C級コーチ 毎月各4000円 定各5人 他500円で体験受講可 ☎同館 ☎同館 ☎072(793)1888

転倒リスクの評価と転倒予防運動

6月22日(月)②24日(水)③30日(火)。いずれも午前9時半~11時半 ①けやき坂公民館 ②東谷公民館 ③北陵公民館 各200円 定各20人 6月1日(月)午前9時から総合体育館へ 市文化・スポーツ振興財団 ☎072(759)9712



市が今、伝えたいことを動画で紹介しています。

人が快適に過ごせるように、飼い方に気を付けましょう。詳しくは市ホームページ



生活安全課 ☎072(740)1333

相談支援専門員の資格取得補助

主に障がい児を支援する相談支援専門員になるための資格取得に係る費用の一部を補助します。資格取得後、期限内に市内事業所で相談支援専門員として相談支援を行った場合は追加支給があります。

また、新たに事業所を開設する場合は、開設費用などを補助します。申請方法など詳しくは市ホームページ



子ども支援課 ☎072(740)1400

市人権擁護委員に委嘱されました

後藤善史さんが4月1日付で法務大臣より人権擁護委員に委嘱されました。任期は11年3月31日までの3年間で、他の人権擁護委員と協力

して人権擁護活動や人権相談に取り組みます。

人権推進多文化共生課 ☎072(740)1150

エコアクション21

認証・登録制度の説明会。取引先から認証取得の要請が増えているエコアクション21環境マネジメントシステムについての説明会。

7月21日(火)午後1時半~4時 アステ市民プラザ 21審査員 者 エコアクション21審査員の内藤正巳さん 他 10社 FAX 事業者名、住所、出席者名、業種、従業員数、電話、ファクス番号、メールアドレスを7月14日(火)までにエコアクション21地域事務局ひょうごへ ☎同事務局ひょうご ☎078(735)2780・Fax 078(735)7222・eco21hyogo@eco-hyogo.jp

家庭と両立して働きたい女性のための巡回相談

ハローワーク伊丹マザーズコーナーの担当職員と職業相談。詳しくはハローワーク伊丹ホームページへ。



スポーツ

はじめてのラグビー体験会

6月14日(日)午前10時開始(9時半受け付け) 場 東久代運動公園 3歳~中学生 他運動できる服装で運動靴持参 市ラグビー協会の大村さん ☎090(5154)7959

健康体操体験教室

6月3日(水)・17日(水)。いずれも午後1時15分~2時45分 市民体育館 運動のできる服装で室内用シューズ持参 市健康体操協会の小山田さん ☎072(792)5881

夏期ジュニア水泳教室

7月14日(火)~17日(金)。いずれも午後5時~6時。全4回 市民温水プール 小学生 費 3700円(保険料込み) 定

案内

教科書展示会

8年度の市立・猪名川町立

詳しくは6月上旬に同ホームページに掲載予定で



同ホール ☎072(740)1117

市民オープン卓球大会

種目や費用など、詳しくは市卓球協会ホームページへ。



7月30日(木)午前9時40分開始(9時開場) 場 市民体育館 住所、氏名、電話番号、種目、クラス別を7月6日(月)(必着)までに ☎0142・清和台東2-1-100-105の市卓球協会の田中敬子さんへ ☎田中さん ☎080(610)0864・kawanishi.ta@gmail.com

ミズノ卓球教室 スクール生募集

レベルに合わせたコーチによる丁寧なレッスン。 毎週水曜日①初級クラス 午後1時~2時50分 ②中級クラス 3時~4時50分 市民体育館 20歳以上 市卓球協会 費 月各3300円 定各10人 他500円で体験受講可 ☎同 ☎



相談の案内

市政情報

求人・募集

スポーツ

セミナー

公民館

健康福祉

イベント

子育て

コラム

フォトニュース



読み聞かせ 6月



北陵公民館 ☎072(794)9090

時 10日(水)午前10時半から・0～3歳児。24日(水)午後2時半から・0歳～小学生

東谷公民館 ☎072(794)0004

時 17日(水)午後2時半から▷小学生以下

緑台公民館 ☎072(792)4951

時 17日(水)午後3時～4時▷小学生以下

清和台公民館 ☎072(798)1280

時 3日(水)・24日(水)。いずれも午後3時～4時▷小学生以下

多田公民館 ☎072(793)0011

時 24日(水)午後2時半～3時半▷2歳～小学3年生

川西公民館 ☎072(758)0103

時 11日(木)午前10時半から・17日(水)午後2時から▷未就学児と保護者

男女共同参画センター ☎072(759)1856

時 23日(水)午前10時半～11時▷未就学児と保護者

中央図書館 ☎072(755)2424

時 6日(土)・13日(土)の午前11時から・2歳以下、午後2時半から・小学生。20日(土)・27日(土)の午前11時から・3歳以上の未就学児。27日(土)午後2時半から・小学生

川西児童館 ☎072(758)8398

時 3日(水)・17日(水)。いずれも午前10時半～11時▷未就学児と保護者、妊婦

公民館

北陵公民館 ☎072(794)9090

川西まちづくり健康講座

テーマは「カラダ健康体操&ストレッチ」。ペットボトルを使用した簡単な体操など。

時 7月3日(金)午後2時～3時半

半 講 Joy plus. 川西鍼灸整骨院鍼灸師の清水聖子さん

定 30人

他 介護予防・健康ポイント事業「笑顔ミライちよきん」の対象

申 6月12日(金)午前10時から

多田公民館 ☎072(793)0011

音楽講座

テーマは「みんなで歌おう、ジャズ講座」

サクソフとピアノ、ベース、ドラムの生演奏。

時 6月23日(火)午後1時半～3時

時 講 Bumblebee Jazzの皆さん

定 50人

申 6月2日(火)から

公民館

健康福祉講座

テーマは①「おとなの歯と口の健康について」②「老いじたくについて」。

時 ①6月30日(火)②7月14日(火)。いずれも午後1時半～3時

時 ①みうら歯科医院院長の三浦和敏さん②行政書士の小田晃司さん

定 各40人

申 6月2日(火)午前10時から

子ども体験教室

テーマは「英語に触れよう」。

時 7月21日(火)午前10時～10時40分

令和2年4月2日～3年4月1日生まれの子どもと保護者

講 市国際交流員

定 10組

申 6月16日(火)午前10時から

緑台公民館 ☎072(792)4951

歌えば楽し」。

時 6月30日(火)、7月28日(火)。いずれも午後1時半～3時。

全 2回

講 タツノ音シゴ音楽事務所代表の松永龍弥さん

定 30人

申 6月8日(月)から

公民館

世界遺産について

ビデオ上映、世界遺産3大滝ブラジルのイグアスとペルーのマチュピチュ他。

時 6月27日(土)午後2時～3時

50分

講 登録グループ「近史会」

定 30人

申 同グループ代表の西本敬子さんへ

定 西本さん ☎090(4035)5794

川西南公民館 ☎072(757)8623

健康体操体験会

他各体験会は、介護予防・健康ポイント事業「笑顔ミライちよきん」の対象

申 6月2日(火)午前10時から

シニアヨガ体験会

時 6月24日(水)午前10時～11時

半 講 ヨガインストラクターの谷しおりさん

定 5人

申 ヨガマットかバスタオル持参

市役所へは〒666-8501と課名で郵送できます。料金表示のないものは無料。記載がない場合、受付時間は各施設の執務時間中です。

記号の意味 時日時 場とところ 対対象 講講師 種種目 費費用 定定員 他その他 申申し込み (郵郵便 電電話 図図ファクス ウウェブ・アプリ E-mail 先先着順 抽抽選の場合場合はは抽抽選) 問問い合わせ 電電話番号 Faxファクス番号 ウウェブ・アプリ E-mail

川西女性起業塾 ベーシックセミナー

全7回+個別面談3回
対面+オンライン開催 (Zoom)



7月18日～10月10日の 土曜日 いずれも午前10時～午後0時半(原則)

1回 7/18 2回 8/1 3回 8/15 4回 8/29 5回 9/12 6回 9/26 7回 10/10 + 個別相談

※個別相談は、1回目は8月1日(土)、2回目は9月19日(土)、3回目は12月19日(土)・20日(日)のいずれか。時間は随時。

- 会場** 1・7回………対面型 アステ川西プラザ
6回………対面型 まちなか交流拠点マチノマ
2～5回・個別相談………オンライン型 (Zoomを利用)
- 対象者** 市在住で起業に関心がある女性と、市内での起業を希望する市外在住の女性
- 講師** (株)リフェイスの中村佳織さん他
- 受講料** 1万円
- 定員** 15人(先着順)

申し込みフォーム

問い合わせ 産業振興課 ☎072(740)1162

セミナー

人権学習市民講座

テーマは『インクルーシブ(共生社会をめざして)』。詳しくは市ホームページへ。

時 6月10日(水)・17日(水)・29日(月)。いずれも午後1時半～3時半。全3回

講 総合センター1講 東洋大学客員研究員の鈴木玲子さん他

定 40人

他 手話通訳・保育あり(1歳半～就学前。6月3日(水)までに予約)

申 当日会場へ

講 個人権推進多文化共生課 ☎072(740)1150

食育・ヘルスアップ講座

健康づくりや食育、運動、ボランティア活動などについての講義、特産物農場での採集体験、体操、調理実習など。

時 7～12月(月1～3回程度)。いずれも午前10時～正午(原則)。単日参加可

場 キセラ川西プラザ2階

対 市在住で健康や食生活に関心が高く、食育・健康づくりについて

て学びたい人やボランティア活動に興味のある人

講 調理実習材料、農場採集体験の実費負担あり

定 各20人程度

他 保育あり(1歳半～就学前。先着各10人。申し込み時に予約)

申 7月3日(金)までに県伊丹健康福祉事務所へ

講 同事務所 ☎072(7805)2371

オープンセミナー

テーマは「貝の今を知らうー海環境と恵み」。貝類を題材に近年の食資源と環境との関係や栄養について解説します。

時 7月20日(水)午後1時半～4時

場 東洋食品研究所

対 面 50人、オンライン100人 (Zoomを利用)

申 同研究所

講 ホームページから送信(対面の場合 はがき(1人1枚)で申し込み可。住所、氏名、電話番号を書き、6月30日(火)へ消印有効)

まで 〒666-0026・南花屋敷4-23-1

2の東洋食品研究所

セミナー係へ

問 同研究所 ☎072(740)3300

屋根工事・雨漏り・外壁塗装のことなら!

創業明治34年 藤重

にお任せください!

屋根・外壁で気になること、お困りごとはありませんか?

屋根診断無料! お見積り無料! お気軽にご相談ください!

株式会社 藤重

【本社】池田市鉢塚3-7-13 http://www.fujijyu.com/

兵庫県住宅改修登録 兵住改 P06 第00004号

▲パナソニックの住まいパートナーズ

☎0120-20-2124

△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは(株)ウィット ☎072(668)3275へ。



相談の案内

市政情報

求人・募集

スポーツ

セミナー

公民館

健康

図書館

子育て

コラム

フォトニュース

0歳児から楽しめる親子のための舞台芸術

音楽の絵本 Romanesque



6/27(土) 午後1時半開演 (1時開場)

会場 みつなかホール

弦楽四重奏の弦うさぎと、サクソ四重奏のサキソフォックス。ピアノも加わって美しい音色を響かせ届けるロマンチックなプログラムです。

入場料 (全指定席)

3,000円、3歳以上中学生以下 1,500円

※この公演に限り未就学児入場可。3歳未満の子どもは一人まで膝上鑑賞可。ただし、席が必要な場合は有料。

※チケットは、みつなかホール、ローソンLコード(53795)イープラス他で販売。

問い合わせ みつなかホール ☎072(740)1117

ファミリー フェスティバル

テーマは「みんなおいでよ」。ダンスやダブルダッチ、よきこい、ハンドメイド、ワークショップを開催します。他にも、小学生縄跳び大会や警察による自転車安全講習などを実施。キッチンカーの出店や物販もあります。

6月13日(土)午前10時～午後4時半 場所 キセラ川西せせらぎ公園 園内フェスタ実行委員の樋口さん ☎090(1951)8993

市絵画協会展

6月10日(水)～15日(月)。いずれも午前10時～午後5時(15日は4時まで) 場所 ギャラリーかわにし 市絵画協会の松永さん ☎072(794)5172

1時場大阪ガスハグミュージアム(大阪市西区千代崎3丁目南2-59) 市内の小学4～中学3年生と保護者 ☎24組 ☎072(744)1124

6月30日(火)までに申し込みフォームから送信 美化推進 ☎072(744)1124

昔あそび

竹馬や竹とんぼ、輪投げなどで遊ぶ。

6月14日(日)・28日(日)。いずれも午前10時～午後4時(雨天中止) 場所 竹とんぼは有料

火打ち石と火起こし体験

6月27日(土)午後1時半～3時半(雨天中止) 対5歳以上(小学生以下は保護者同伴) 場所 環境省環境カウンセラーの牛尾巧さん ☎400円 定30人 他 軍手とゴーグル(持っていく)

平和のためのコンサート

市と川西ユネスコ協会が、カウソウテナーの峯本大地さんを中心とした、ピアノと歌のコンサートを開催します。

同日、書き損じはがきの回収も実施します。

6月13日(土)午後2時～4時 場所 みつなかホール 同協会の大音さん ☎072(793)7107

英語読み聞かせ

国際交流員と市内小・中学校のALT(外国語指導助手)による英語での絵本の読み聞かせなど。

6月21日(日)午前11時～11時半 対3歳～小学生

休館日のお知らせ

6月29日(月)は館内整理日のため休館します。

市の情報をSNSでも

SNSで、市の情報や災害時の情報などを発信しています。

LINE X(旧Twitter) Instagram

川西市公式SNS

市役所へは〒666-8501と課名で郵送できます。料金表示のないものは無料。記載がない場合、受付時間は各施設の執務時間中です。

記号の意味 日時 場所 対象 講師 種目 費用 定員 その他 申し込み (郵便 電話 ファクス ウェブ・アプリ E-mail) 優先順 定員超過の場合は抽選) 問い合わせ ☎電話番号 Faxファクス番号 ●ウェブ・アプリ ■E-mail

リユース子ども服譲渡会 ふくれっ

子育て支援とごみの減量意識の向上を目的として、市民の皆さんから寄せられた子ども服を、必要な人に無料で提供します。提供するサイズは、60～90センチが中心です。

6月20日(土)午前9時～午後3時 (5部制)

美化推進課 (丸山台3-43)

ジモティーのアカウントを取得し、市公式LINEを登録している市民

6月7日(日)までに市ホームページから送信

問い合わせ 美化推進課 ☎072(744)1124

イベント

人権DVD上映会 「みらいへ」

①「ココロ屋」(アニメ25分) ②「パースデー」(37分)。

6月17日(水)午後3時半～② 19日(金)午前10時～午後1時・4時 場所 総合センター 同センター ☎072(758)839

文化財ウォーク

頼光寺や小童寺など清和源氏ゆかりの寺院などを訪ねるハイキングを実施します。

6月27日(土)午前9時半～午後0時半 場所 能勢電鉄畦野駅集合・解散 40人 対 ☎6月1日(月)から観光・文化財課へ ☎072(740)1161

平通武男小品絵画展

これまであまり展示したことがない、市ゆかりの洋画家である平通武男画伯の小品絵画を展示します。

6月11日(木)～8月30日(日) 場所 郷土館 入館料 同 ☎072(794)3354

考古学講座 発掘調査速報

7年度の発掘調査の成果についての報告と、展示物を見学しながら資料の見どころを解説します。

6月18日(木)午前10時～11時半 場所 市文化財資料館 30人 対 ☎6月3日(水)から同 ☎072(757)8624

市環境月間

市と猪名川上流広域ごみ処理施設組合、啓発施設ゆめほたるが連携して、環境啓発のためのパネル展示などを実施します。詳しくは市ホームページへ。

6月11日(木)～29日(月) 場所 キセラ川西プラザ1階、市役所1階市民ギャラリー、国崎クリーンセンター 環境政策課 ☎072(740)1202

エコ・クッキング

8月3日(月)午前10時～午後

黒川里山センター

問い合わせ ☎072(738)0107

里山あそび

里山を散歩した後、午後はアトリエでもの作り。

6月7日(日)午前10時～午後2時 対3歳～小学生と保護者 同センタースタッフ 費800円 定15組(30人程度)

お香作り

杉の葉を拾い、すりつぶしてお香を作る。

6月12日(金)午後1時～3時半 対中学生以上 講師 たどんアートの梶原暢元さん 費2,500円 定8人(3人以上で開催)

申し込みは、同センターホームページ(右の2次元コード)から(先着順)

ちまきを作ろう

もち米を杵と臼でつき、ナラガシワとヨシの葉で包んで蒸した後に食べる。

6月14日(日)午後1時～4時 対小学3年生以上 講師 黒川地域の皆さん 費800円 定15人

川の生きもの観察会

6月20日(土)午前10時～正午 対5歳以上(小学生以下は保護者同伴) 講師 川西生きもの研究会 費1人500円 定15組(30人程度)



市役所へは〒666-8501と課名で郵送できます。料金表示のないものは無料。記載がない場合、受付時間は各施設の執務時間中です。

記号の意味 日時 場所 対象 講師 種目 費用 定員 その他 申し込み (郵便 電話 ファクス ウェブ・アプリ E-mail) 優先順 定員超過の場合は抽選) 問い合わせ 電話番号 Faxファクス番号 ウェブ・アプリ E-mail

相談の案内

市政情報

求人・募集

スポーツ

セミナー

公民館

健康

図書館

子育て

コラム

フォトニュース

Smile de マイレブ はい！ポーズ



山田 蒼来ちゃん (1歳10カ月)

これからお姉ちゃんと一緒に元気にすくすく大きくなってね！



松山 泰士ちゃん (1歳7カ月)

これからいっぱい思い出作ろうね、生まれてきてくれてありがとう

救急 小児救急診療(中学生まで)

施設名	診療科目など	受付時間
阪神北 広域こども 急病センター	小児科 ☎ 072 (770) 9988	平日…19:30～翌 6:30
		土曜日…14:30～翌 6:30
伊丹市昆陽池 2-10	電話相談 ☎ 072 (770) 9981	平日…20:00～翌 6:30
		土曜日…15:00～翌 6:30

妊婦・乳幼児の
健診や相談の日程

各地域で行う
子育ての悩み相談

乳幼児向け救急救命法講座(久代児童センター)

心肺蘇生法やAEDの使い方、やけど・誤飲などの対処法など。

6月18日(木)午前10時～正午

対 0～2歳未満の子どもの保護者(子ども同伴可) 調

川西南消防署救急

久代児童センター

☎ 072 (756) 1321

正午。全4回場キセラ川西プラザ3階(令和8年1月8日～5月7日生まれの子と母親) 15組(調) 6月1日(月)正午から25日(木)午後5時まで申し込み済みから送信

3歳児 リトミック

6月25日、7月16日、9月3日の木曜日。いずれも午後3時15分～4時15分。全3回

対 3歳児(令和4年4月2日～5年4月1日生まれ)と保護者(定)

10組(調) 申し込み済みから送信

手形・足形アートと交流会

6月23日(火)午前10時半～11時半

対 0歳の子どもの保護者(定) 8組

申し込み済みから送信

毎月の定例のイベント

市が実施する毎月の定例イベントは下記の通りです。

- ・ベビーママ&プレママルーム
- ・つながる一む
- ・親子で遊ぼう DAY
- ・母親学級
- ・はじめての離乳食教室、もぐもぐ離乳食教室
- ・親子料理教室
- ・0歳児交流会(東谷くるみ・赤ちゃんひろば・北陵くるみ)
- ・1歳児親子歯科健診
- ・2歳6カ月児のひのび教室
- ・3・4・5歳児歯科健診
- ・ちょこっとわいわい(対面・オンライン)
- ・多胎児交流会
- ・パパひろば

各イベントの定員や申し込みなど詳しくは、市ホームページか右のかわにし子育てNaviアプリで確認してください。

かわにし子育て
Navi アプリ

子育て



個別の支援のしくみ 保護者説明会

7月10日(金)午前10時半～11時半・14日(火)午後2時～3時

場 キセラ川西プラザ2階(調) 園

所で個別の支援を希望する保護者または関心がある人(調) 希望日の前日までに申し込みフォームから

送信(調) インクルーシブ推進課

☎ 072 (740) 1401

タブリエの子育て応援

場 パステル保育園(調) 6月15日(月)までに同園ホームページの申し込みフォームから送信

信(調) 同園 ☎ 072 (757) 2440

【ベルソークラブ】

プレイルームで、保育士が

設定したテーマのある遊び。

7月1・8・15・22日の水曜日。いずれも午前10時～11時半。全4回(調) 0～1歳の子どもと保護者(定) 10組

【プールで遊ぼう】

プールで親子遊び。

7月13・27日、8月3・17・24日の月曜日。いずれも午前10時半～11時半(調) 未就学児と保護者(定) 各15組(調) 希望日(複数可)を知らせてください

【パステルホールで遊ぼう】

夏祭り(調)。

7月16日(木)午前10時～11時

対 未就学児と保護者(定) 15組

ベビーマッサージとうたあそび

7月2日(木)午前10時半～11時半

場 総合センター(調) 1歳までの子どもと保護者(調) 1100円(定) 10組(調) 6月30日(火)までに市川辺助産師会へ(調) 同会 ☎ 090 (9257) 8586

両親学級

妊娠中や産後の過ごし方の講話・沐浴などの体験。

6月27日(土)午後1時10分から・3時から(調) 保健センター(調) 妊娠16週以降で初めて親に

なる人とパートナー(定) 各12組

6月1日(月)から市ホームページの申し込みフォームより送信

調(保) 健センター ☎ 072 (758) 4721

プレイルーム 公園で遊ぼう

公園で水遊びなど。

6月21日(日)午前10時～午後2時

場 キセラ川西せせらぎ公園(調) 就学前の子どもと保護者、きょうだいなどの家族

プレイルーム スペシャルday

子ども・若者ステーションプレイルームを、日曜日に特別開放します。

6月21日(日)午前9時半～正午・午後0時半～3時

場 キセラ川西プラザ3階(調) 未就学児と保護者

乳幼児向け救急救命法講座(北陵公民館)

救急救命士によるAEDの使い方や心肺蘇生法の講座。

6月21日(日)午前9時半～正午・午後0時半～3時

場 キセラ川西プラザ3階(調) 未就学児と保護者



地域子育て支援拠点 市内13カ所でプレイルームを開放中



対象は、未就園児と保護者・妊産婦。自由遊びをしながら、交流や情報交換・相談ができます。



子育ては加点方式でいこう

今日を無事に終えられた それだけで100点満点

「離乳食を一口も食べてくれない」「片付けても一瞬で部屋が散らかる」。子育ては思い通りにいかないことの連続です。また、「栄養バランスを考えなきゃ」「歯磨きをさせなきゃ」と無意識のうちに「すべき」というルールで自分を縛りすぎて「今日も叱ってしまった」などと自分に厳しく「減点方式」で毎日を採点していませんか。

子どものために取り組む姿勢は素晴らしいことですが、保護者の笑顔が消えてしまえば本末転倒です。レトリートに頼ってもいい。掃除や洗いができなくてもいい。大切なのは、おとなも機嫌良くいられる時間を増やすことです。それは決して手抜きではなく、心の健康を守るための「戦略的休息」なのです。

寝る前に自分自身の小さな成功を一つ思い出してみよう。「一緒に絵本を見た」「笑えた」といった小さな「できた」を積み重ねる加点方式で、明日の自分を少し楽にし



子育てSTYLE One Point

今月の担当は…こども若者相談センター

☎ 072 (740) 1248

てあげましょう。

また、子どもの「一口食べた」「いい顔していた」「素直に聞いてくれた」など、「できた」を積み重ねる加点方式で、明日につながるヒントが見つかるかもしれません。

もし心が苦しくなったら、今の状況を誰かに話してみてください。「こんなに大変なんだ」と言葉にするだけで、心の中に「余白」が生まれます。地域の子育て支援拠点(プレイルーム)の相談員や、こども若者相談センターの子育てコーディネーターに気軽に話してください。

子育て まるっと相談を開設しました

権利擁護の大切さを 市民の目線で伝える

権利擁護サポーター

中村 希世美 さん



本人に寄り添う
権利擁護サポーター

「ただ知ることでは護れる人がいる」と書かれたチラシを見たことで、権利擁護サポーター養成講座を知りました。姪に発達特性があるので、制度を知ることから始めようと講座を受講しました」

そう話すのは、市在住の中村希世美さん。市成年後見支援センター「かけはし」が行う養成講座を修了し、権利擁護サポーターになりました。この制度は、誰もが自分らしく暮らす権利を市民の立場で支えるための仕組みです。「市民の目線」で制度や体験談を伝えることで自分事として感じてもらい、自分らしく安心して過ごしていくことを後押しする役割を担っています。

合言葉は
「助けられ上手になろう」

中村さんは、同センターの出前講座にサポーターとして参加。一緒に考えてくれる人がいることの大切さを伝える活動をしています。「サポーターになって、新しい気付きもありました。『他

人に迷惑をかけてはいけない』と、声を上げられない人が多いということ。講座では『助けられ上手になろう』と伝え、『SOSを出してもいいんだよ』というメッセージを届けています。また、サポーター同士の話し合いで、『備えが大切』という話になりました。そのため、新たに『あんしんノート』という教材を作りました。いつ自分の意思を伝えられなくなるかは分かりません。年齢に関係なく、自分の思いを残しておくことが権利擁護につながります。それは自分を守るだけでなく、家族や周囲の人のためにも大切な一歩になります」

誰もが自分らしく
暮らし続けられるまちに

「自分らしく暮らせるまちをつくるには、知ることが大切」と中村さんは話します。「あんしんノートの作成に携わり、相手の思いをどう受け止め、どう伝えるのかを考えるようになりました。『ただ知ることでは、護れる人がいる』の意味を自分事として捉え、今は少しずつ行動につながっています」

同センターでは、今年度も「権利擁護サポーター養成講座(基礎課程)」を開催します。まずは「知ること」から一緒に始めてみませんか。

レシピ提供：長寿の会
調理：川西いずみ会
熱量(1人分)：509kcal、塩分：2.8g

●材料 4人分
ごはん600g、すし酢大さじ3~4、さば水煮缶2缶、ニンジン50g、キュウリ1本、ミニトマト4個、青じそ4枚、卵4個、油大さじ1
【A】酒大さじ2、砂糖大さじ2、しょうゆ大さじ1と1/2、しょうが汁大さじ1/2
【B】砂糖小さじ1、塩少々

●作り方
①ごはんにすし酢を合わせてすし飯を作る。ニンジンは1人2枚程度輪切りにして残りは千切り、キュウリは輪切り、青じそは千切り、ミニトマトは半分に切る。
②さば水煮缶(汁含む)と【A】をフライパンに入れて火にかけて、煮詰めてそばろを作る。卵は【B】を加えて溶き混ぜフライパンに油を熱し、炒り卵を作る。
③輪切りニンジンはさっと下ゆでし(レンジ可)、千切りニンジンとキュウリに塩(分量外)をふり、しんなりしたら、水気を絞る。①②と共にカップに盛り付ける(写真参照)。

生きる 人権推進多文化共生課
☎ 072(740)1150

子どもの権利の四つの原則

私たちおとなにできること
子どもの声をきき、共に考える

子どもの権利条約には、子どもの権利を考えるうえで特に大切な四つの基本的な原則があります。一つ目は、国や社会は、全ての子どもの命と育ちを大切にすること。二つ目は、その命や育ちに差をつくらないこと。三つ目は、どんな時も「子どもにとって最も良いこと」を考えること。ただ、おとなだけで考えていても、それが本当に子どもにとって良いことかどうかは分かりません。そこで、四つ目の原則として、子どもの声をきき、共に考えることが欠かせないプロセスとして考えられています。

子どもの「声をきく」という原則は、子どもの権利条約で初めて示された価値観です。よく誤解されますが、子どもの声をきくとは、子どもの言いなりになることでも、子どもの希望をそのまま実現することでもありません。子どもとおとなの話し合いを保障することです。

日本では、子どもの声をきき、話し合うという関係は、まだ十分に根づいてはいえません。それでも、子どもが苦しい時に「助けて」と言える関係をつくりたいのなら、子どもの「声をきく」とはどのようなことかを学ぶ必要があるのではないのでしょうか。

子どもの「声をきく」ことはオンブズパーソン活動の中心にある考え方でもあります。それは、決して特別な場面に限られるものではなく、子どもに関わる日々の生活のあらゆる場面の中にあるものです。

市子どもの人権オンブズパーソン・佛教大学准教授 長瀬正子

おとなも子どもも
食と育つ 保健センター
☎ 072(758)4721



さば缶のカップそばろずし

memo 筋肉の材料となる「たんぱく質」をしっかり補給できるさば缶。骨まで食べられるため、骨作りに欠かせない「カルシウム」も手軽に摂取できます。

消費生活センターだより 消費生活センター
☎ 072(740)1167

定期縛りなし

実は、定期購入って
知っていましたか？

事例 SNSの広告で、シワがピンと伸びる画像と共に「初回1,980円・定期縛りなし・1回限り」と表示された美容液を注文した。ところが、届いた納品書に次回お届け予定日があり、問い合わせると「定期購入で、初回価格で買えるのが1回限り。初回でやめるには、定価との差額9,000円が必要」と言われた。

回答 最近、「定期縛りなし」の広告を見て注文したのに定期購入だった、という相談が年代を問わず増えています。「定期縛りなし」は購入回数の縛りがないだけで、解約しない限り続く定期購入です。

多くの場合、初回は安く2回目以降は高くなります。「1回限り」という表現も、「初回を安く買えるのが1回限り」なのに「1回だけの注文」と誤解させる悪質な広告もあるため、注意が必要です。いつでも解約できるとはいえ、いざ解約しようとするとき解約期限が短い、初回で解約すると定価との差額を求められるなどの条件があります。

結局、初回だけ安く買ってやめることは難しく、思いもよらず高くつく場合があります。

【アドバイス】
注文を確定する前に、定期購入かどうか、2回目以降の金額、解約の条件を必ず画面で確認しましょう。不安があれば一旦やめてよく考えましょう。契約内容が分かる画面をスクリーンショットなどで保存しておきましょう。困ったときは、消費生活センターに相談してください。

権利擁護サポーター

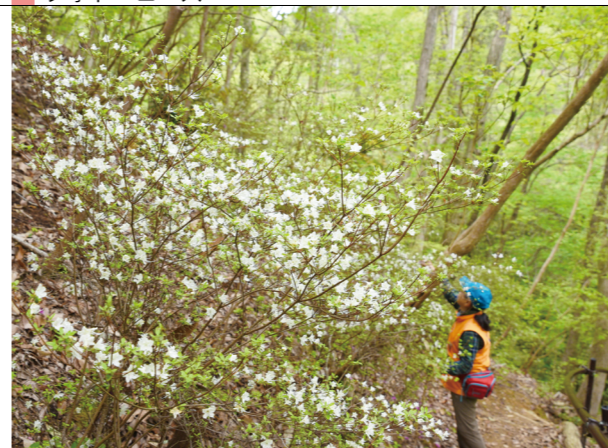
権利擁護サポーターは、地域の「権利擁護の推進役」として、「できる範囲」で活動を行います。同サポーターに関する講座などの情報は、市成年後見支援センター「かけはし」ホームページ(右の2次元コード)に掲載しています。



【権利擁護サポーター養成講座】
7月30日、8月6・20・27日の木曜日に開催予定(全4回)。申し込み方法などは7月号に掲載します。

【出前講座】
随時受け付け。5人以上の市内の団体が対象。詳しくは同センターへ。

問い合わせ
市成年後見支援センター「かけはし」
☎ 072(764)6110



4/17 森を彩る希少な白花

市指定の天然記念物「清和台東3丁目コナラ群落」で見頃を迎えたシロバナウンゼンツツジが4月22日まで公開されました。白や淡いピンクの花が咲き、訪れた人を楽しませました。

4/15 Jリーグ FC 大阪に加入

市出身でサッカーJリーグ「FC大阪」に加入した、鳥山陽斗さんが市長を表敬訪問。「必ず活躍します。どうぞ応援よろしくお願いします」などと意気込みを語りました。



4/29 郷土館を包む春の音色

川西ライオンズクラブ主催の花水木コンサートが郷土館で開催。約220人が来場し、ピアニストの高橋陽子さんとサックス奏者の野島レナさんによる演奏に聞き入っていました。



5/1 野球で全国大会に出場

「兵庫夙川ボーイズ」に所属する市在住の中学生の（左から）松田凰我さんと庄田みことさんが、市役所を表敬訪問。市長に春季全国大会の結果などを報告しました。



4/24 加茂遺跡の息吹を感じる

6月28日(日)まで市文化財資料館で、国史跡にも指定されている加茂遺跡の「発掘調査成果速報展」を開催。発掘調査で出土した遺物や発掘の様子を写真パネルで展示しています。



5/8 チア全国大会で優勝

全国大会に出場し、優勝などの成績を取めたチアリーディングクラブ「JUSTICE」に所属する市内在住の小・中学生24人が市役所を表敬訪問。市長に今後の抱負などを話しました。



4/12 清和源氏まつり

清和源氏まつりを市役所周辺など中心市街地で開催。源満仲公役や巴御前役ら総勢約250人が絢爛豪華な懐古行列を行い、約2万3,000人の観客に華麗な時代絵巻を披露しました。

メイン会場のキセラ川西せせらぎ公園では、早稲田大阪高等学校ウインドバンドの演奏からスタート。オープニングセレモニーでは役に扮したそれぞれが口上を述べ、会場を盛り上げていました。

また、今回初めて、あめ飴まきやチャンバライベントなども行われ、公園や沿道にはたくさんの観客たちが集まりにぎわっていました。

春を彩る懐古行列



4/25 藤原功次郎 凱旋コンサート

かわにしふるさと大使でトロンボーン奏者の藤原功次郎さんが、みつなかホールでコンサートを開催。世界的な奏者による力強い音色に、観客は酔いしれていました。



5/5 子どもの無病息災を祈って

子どもの健康を願って、毎年こどもの日に満願寺で行われる「金時まつり」。川西スマイルナビゲーターやきんたくんによる餅まきなどで、参加した人たちは盛り上がっていました。

すっきりとした上品な甘さと
みずみずしさが特長



①毎年恒例の桃の即売会では早朝から長蛇の列ができる ②4月初旬には直径4〜5センチほどの花が咲き、一面が桃源郷に ③「袋かけ」の作業を経て、収穫期には握りこぶし大の実に育つ

川西が誇る初夏の味 特産の「早生桃」

農家の皆さんの丁寧な手仕事により作られる
6月中・下旬に収穫を迎える希少性と品質の高い味覚

問い合わせ 産業振興課 ☎ 072(740)1164

県下で唯一の早生桃の産地

市の特産物として愛されている「桃」。市内南部、加茂地区で栽培されている川西の桃は、一般的な桃よりもひと月ほど早く収穫時期を迎える「早生桃」です。早生桃を県下で生産しているのは、川西市のみ。その希少性と品質の高さから、阪神間の市場でも人気を誇ります。

かつて桃の交配は、一つ一つの花に手作業で受粉させる、非常に手間のかかる方法で行われていました。現在は自家授粉する品種が主流となりましたが、当時の手間を惜しまない情熱は、今も農家の皆さんの手仕事の中に脈々と受け継がれています。

伝統の手仕事で育む川西の初夏の味

早生桃の特長は、すっきりとした上品な甘さとみずみずし

川西特産桃の即売会

日時 6月22日(月) 午前10時—正午
(売り切れ次第終了)
場所 アステ川西ぴいぷう広場

販売時間を指定した整理券を、当日の午前8時から配布します(先着順で無くなり次第終了)。

市特産物イベント実行委員会の主催で、特産の桃の販売を実施。整理券配布前の待機時などには、水分や塩分補給を行うなど熱中症対策を心がけてください。

なお、当日の入荷個数により、一人当たりの購入箱数を決定します。



さです。5月に入ると「摘果」という実を間引く作業が始まり、同月中旬から直径3センチほどに育った実の一つ一つに手作業で袋をかぶせる「袋かけ」が行われます。この作業は、日差しによる日焼けを防ぎ、害虫から果実を守るためのもの。「日川白鳳」や「はなよめ」などといった品種が袋の中で大切に育てられ、6月中・下旬に収穫されます。

農家の皆さんによって丁寧に育てられ、川西の初夏の味覚として親しまれる早生桃は、川西特産桃の即売会(上記)で販売される他、市内・近隣のスーパーなどにも並ぶ予定です。

CHECK & QUIZ

次の空欄(○の中)を埋めてください。

1: 特集 誰もが○心して過ごせる場所へ 2: 歯と○の健康フェアを開催します

クイズ正解者の中から図書カード(1,000円分)を5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法: 市ホームページ(右の2次元コードからアクセス可)から必要事項を送信するか、はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、6月10日(水)(消印有効)までに〒666-8501・広報広聴課「クイズ」係へ。

※5月号の正解は(ト)(豆)で、155件の応募がありました。



4月末現在の人口 (内は前月比)

男……………71,430人(+62)
女……………80,458人(+5)
計……………151,888人(+67)
世帯数………72,568世帯(+164)